事業承継＆アトツギシンポジウム
実施報告



2026年11月6日（金）

各務原商工会議所　川嶋昭人

KAKAMIGAHARA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

本シンポジウムは岐阜県の補助金「事業承継対策事業」を受けて実施します

参加費 無料

そのバトンはいつ渡すか、
最高の「出口」は最高の「入口」から始まる

事業承継＆アトツギシンポジウム

事業承継のリアルな悩みと挑戦　～「承継」を「進化」へ～

経験者が語る事業承継の本音とこれからの経営

- 承継を決断するまでの実際の葛藤や迷いが聞ける
- 承継後の新たな取組や信頼関係構築のノウハウが学べる
- 経験者の失敗を聞き、自身の挑戦に活かせる

対象　・中小企業の経営者　・事業承継に関心のある方
・事業承継を考えている経営者、後継予定者　・支援機関の方

日時　7/28(火) 13:30~16:00　**人数**　60名

場所　各務原市産業文化センター 8階 第2特別会議室
(各務原市那加桜町2-186)



当日のスケジュール

13:30　開会あいさつ　各務原商工会議所　会頭　北角浩一
　　中部経済産業局　産業部　次長　片桐祐子氏
13:40　登壇者自己紹介　(1社10分)
14:30　休憩
14:45　トークセッション
15:45　支援機関施策紹介　日本政策金融公庫 岐阜支店・岐阜県信用保証協会
　　総評　岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター
16:00　閉会あいさつ　各務原市金融協会　　~ 16:30　名刺交換会

登壇者紹介・トークセッション詳細は裏面に

主催　各務原商工会議所
共催　各務原市 / 岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター
後援　各務原市金融協会 / 岐阜県信用保証協会
(株)日本政策金融公庫岐阜支店

モデレーター



岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター
エリアコーディネーター
馬渕 智幸 氏

慶應義塾大学卒業後、金融機関・経営コンサルティング会社・税理士法人での実務経験を経て、2019年に馬渕中小企業診断士事務所を開設。岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター　エリアコーディネーター、岐阜県中小企業診断士協会　副会長を務める。
県内各商工会議所・商工会での事業承継セミナー講師としても多数登壇している。

パネラー



豊実精工(株)　(富加町)
今泉 亮太郎 氏

犬山市出身。中部大学経営学科卒業後、米国留学を経て、2010年に家業へ入社。機械加工事業において営業・生産管理・調達・品質保証を経験後、ベトナム工場の立ち上げを担い、4年で黒字化を達成。グループNo.1となる経常利益率42%の工場へ成長させた。帰国後は本社工場長、機械加工事業部長として改革を推進し、3年連続の増収増益を実現。2025年4月に代表取締役へ就任。
2024年3月に「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定。
2025年アトツギ甲子園中小企業庁長官賞、2026年環境大臣賞を受賞。



ニッケンかみそり(株)　(関市)
熊田 征純 氏

関市出身。関西大学大学院修了後、DMG MORIにて国内外業務に従事し、2022年に家業であるニッケンかみそり株式会社へUターン。刃物技術を活かした農業分野の新規事業に取り組み、「ぶどう巻きつる処理機」の販売拡大や海外展開を進める。地域産業と地場技術の価値向上に挑戦中。2025年アトツギ甲子園で優秀賞を受賞。
2026年5月には「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定。



(株)スザキ工業所
鷲﨑 純一 氏

1949年に創業し、1979年に会社設立。金属プレス・溶接加工を中心に、治工具の設計製作や制御装置の設計製作まで幅広く手がけている。
2013年12月に同社代表取締役へ就任。祖父、父、外部、叔父から事業を受け継ぐ5代目として、ものづくり企業の経営を担っている。
2026年5月には「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定。



(株)スザキ工業所
鷲﨑 圭一朗 氏
(アトツギ)

大学卒業後、岐阜車体工業に勤務し、製造業における現場感覚や組織運営の基礎を培った。2022年4月にスザキ工業所へ入社後は、生産管理課主査として生産体制の管理に携わり、その後、企画開発室長、人事課長を歴任。生産管理、企画開発、人材面の体制づくりまで幅広く経験を重ね、次世代を担う経営人材として社内改革にも取り組んでいる。2026年1月に同社取締役へ就任。



(有)加古彫刻
鈴木 颯 氏
(アトツギ)

1965年創業、1971年彫刻会社として設立。
彫刻加工で培ったノウハウを放電加工用の電極製作へ転用し金型部品としての刻印製造を主力とする会社に発展。特に高耐久刻印は各方面のお客様よりご好評を頂いている。
大学卒業後、ベアリング部品メーカーに8年間勤務。2023年4月に加古彫刻へ入社し、営業、営業部長、取締役を経て、2026年4月に常務取締役に就任。



(株)坂井製作所
藤田 斉 氏

1952年各務原市蘇原にて自転車の空気入れ部品製造で創業。1980年代に水栓バルブ部品加工に生産品目を変更し、2013年にテクノプラザへ全面移転。2015年に現在の㈱サンエース、2020年に野村精機㈱を買収し、2021年にSAKAIホールディングス㈱を設立。
山口県出身。結婚を機に岐阜に移住。水栓メーカーで6年経験を積み、2010年に妻の実家である坂井製作所へ入社。2015年より代表取締役社長に就任し、現在は事業会社3社とホールディングス会社の経営を担う。
2024年3月に「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定。

トークセッション　テーマ

①事業承継を決断するまでの葛藤や迷い、実際に引き継ぐ際に直面した課題
②アトツギが事業を引き継いだ後に行った新しい取組
③アトツギ甲子園への出場を通じて得た経験
④従業員や取引先との信頼関係をどう築いてきたか
⑤事業承継のプロセスや承継後の経営において、アトツギが経験した失敗
⑥アトツギとしての不安や迷い

お問い合わせ　各務原商工会議所　TEL：058-382-7101
(担当：小林・川嶋)　MAIL：hip@cci-k.or.jp

申込　右記の二次元コードを読み込みフォームを入力

シンポジウム告知の記事

中日新聞、岐阜新聞、中部経済新聞に掲載

シンポジウム開催の記事

中部経済新聞に掲載

開催チラシ配布先

各務原市役所、市内金融機関（２３店舗）、

日本政策金融公庫岐阜支店、岐阜県信用保証協会

事業承継・引継ぎ支援センター

会議所会報誌へ折込

会議所の会議資料　　配布総数　４，７００枚

事業承継のリアルな悩みと挑戦　～承継を進化へ～

本日の内容

1. 開催の背景と目的
2. 開催概要と多様なステークホルダーの参画
3. トークセッション:

　　多様なフェーズにある6名のパネラー

4. 議論の内容:

　　綺麗事ではない『事業承継のリアル』

5. 参加支援機関の反響と商工会議所の決意
6. シンポジウムの出口:『未来への航海図』の策定へ
7. 支援者の姿勢

1. 開催の背景と目的

『進化への挑戦』としての事業承継

【課題】

中小企業経営者の高齢化と後継者不足の深刻化

【意識改革】

「守りの相続（単なる親族へのバトンタッチ）」からの脱却

【目指す姿】

企業の第二創業や変革を促す

「進化への挑戦（攻めの経営戦略）」

2. 開催概要と多様なステークホルダーの参画

参加者合計　７０名

内訳：経営者・アトツギ　２６名

支援機関　４４名

（商工会議所・商工会・金融機関・士業・行政機関）

地域全体でアトツギを支える、強固なエコシステムの土台を構築（複数の組織がお互いの技術やサービス、顧客基盤を活用し、共存共栄しながら価値を創出する仕組み）

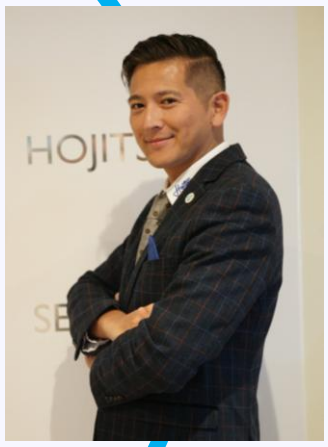
3. トークセッション： 多様なフェーズにある6名のパネラー

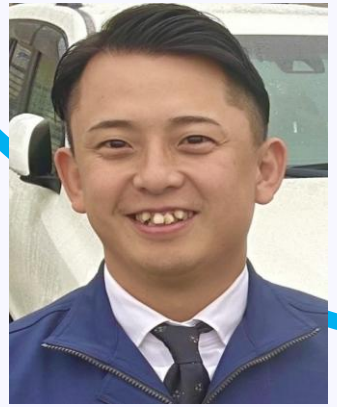


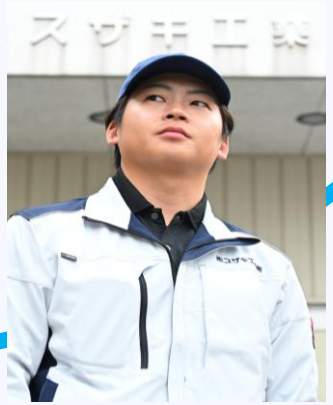












4. 議論の内容：

綺麗事ではない『事業承継のリアル』

①決断の葛藤と直面した課題：

固有の迷い、感情面のリアルな壁の告白

②承継後の新たな挑戦と進化：

伝統を守りつつ実践した、新規事業や社内改革

③「アトツギ甲子園」というイノベーション：

強みの再定義とビジョンの共有、成長軌跡

④ステークホルダーとの信頼関係：

先代・古参社員・取引先との軋轢の乗り越え方

⑤プロセスにおける失敗と教訓：

アトツギだからこそ経験した手痛い失敗談の赤裸々な公開

⑥現在進行形のアトツギのリアルな声：

未来への不安、迷い、プレッシャーなどの等身大の本音

5. 参加支援機関の反響と商工会議所の決意

支援機関の声：

「経営者とアトツギの生の声を同時に聴くことで、表面的な手続き支援だけでなく、双方の心情や経営戦略に踏み込んだ伴走型支援の重要性を再認識した」

商工会議所の決意：

専門機関を繋ぐ強固なネットワーク構築と事業承継の「進化」に向けた支援を強力に推進

6. シンポジウムの出口：『未来への航海図』の策定へ

個別相談会：

経営者の「想い」、

後継者の「覚悟」、

支援機関の「知恵」が交わる場

立場を超えた対話が、

地域の宝（技術・雇用）を次世代の資産へ変えていく

「想い」をカタチに：

単なる書類ではない

【未来への航海図】としての

「事業承継計画書」

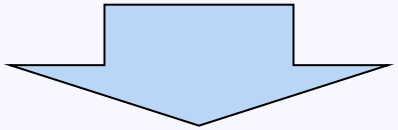
7. 支援者の姿勢

・相談は正解を当てはめて対応するものではない

・相談者の背景には事業者本人や家族の生活、将来、人生がある

・表面的な事象だけでの判断ではなく、血の通った支援を行っていく

・傾聴力、対話力、事業者理解力、財務分析力、幅広い情報収集力、ネットワーク力



これらの力は日々の相談対応や情報収集、人との繋がりを積み重ねる中で養われていく





ご清聴ありがとうございました

各務原商工会議所
KAKAMIGAHARA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY